

脚本・絵
きやくほん え

わび
みよ



いちばんのかぼちゃ

①

演出ノート
えんしゅつ

ここはさいとうさんのかぼちゃばたけ。
きょうも さいとうさんが おおきなじよ
うろをかかえて はたけにやってきました。
するとみどりのかぼちゃがふといつるで
さいとうさんのあしをぐるりとつかみました。

みどりのかぼちゃ

「さいとうさん おみずおくれよ」

さいとうさん

「よかったです」

さいとうさんは みずをばしやりとかけま
した。

みどりのかぼちゃ

「もつともつとおくれよ。」

おれ みずをじゃんじゃんのんで つるを
ぐいぐいのばして
たくさんのはっぱで ひかりをあびるんだ。
はたけでいちばん げんきなかぼちゃにな
るんだぜ」

みどりのかぼちゃ…
げんきな声で
こえ

さいとうさん…優しい
声で
こえ



②

オレンジいろのかぼちゃ

「ちよつとまちなよ」

そこにごろりんとおこころがってきたのはオレンジいろのかぼちゃです。

オレンジいろのかぼちゃ

「さいとうさん おみずちよーだい」

さいとうさん

「いいとも」

さいとうさんはおみずをばしゃばしゃかけました。

オレンジいろのかぼちゃ

「もつともつとつちよーだい

ぼく みずをどんだんのんで

つるをぐんぐんのばして

ねっこで えいようをたくさんすうんだ。

はたけでいちばん おおきなかぼちゃになるんだよ」

オレンジいろのかぼ
ちゃ…かわいい声こゑで



③

きいろのかぼちゃ

「ちよつとまっつてよ」

そこにごろごろところがってきたのは
きいろのかぼちゃです。

きいろのかぼちゃ

「さいとうさん おみずください」

さいとうさん

「さあ どうぞ」

さいとうさんはみずをばしゃばしゃかけま
した。

きいろのかぼちゃ

「もつともつとくださる？」

わたし みずをどんだんのんで つるをく
るくるのばして はなをたくさんつけるのよ。
はたけでいちばん きれいなかぼちゃにな
るんだわ」

—ぬく—

きいろのかぼちゃ…き
れいな声こゑで



④

きいろのかぼちゃ

「ほらさいとうさん おみず。はやくはやく」

オレンジいろのかぼちゃ

「ええ ぼくがさきに のむんだよう」

みどりのかぼちゃ

「なにいつてんだい おれがさきだ」

さいとうさん

「こら けんかは よさないか」

さいとうさんが こえをかけても

ごろごろぐるぐるおおさわぎです。

— ①線^{せん}までぬく —

みどりのかぼちゃ

「おれがのむんだい」

みどりのかぼちゃがつたをぐいぐいのばすと

— ②線^{せん}までぬく —

オレンジいろのかぼちゃ

「ほくだい ほくだい」

オレンジいろのかぼちゃも つたをぐんぐんのばします。

— のこりをぬく —



きいろのかぼちゃ

①

「わたしよ わたしよ」

きいろのかぼちゃも まけていません。
つたをぐるぐるのばします。

—ぬきながら—

ぐいぐい ぐんぐん ぐーるぐる

ぐいぐい ぐんぐん ぐーるぐる

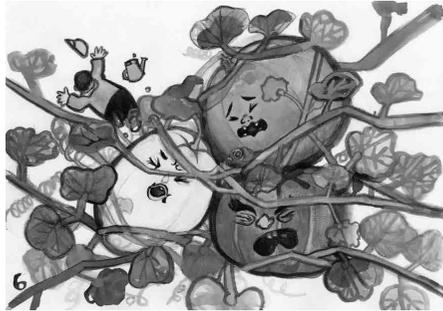
—ぬく—

②

⑤

—

—



⑥

とうとうみんなのつたがからまり
ごっちゃんごちゃんごっちゃんごっつんご
さいとうさんも つたにあしをとられて
すってんころり

みどりのかぼちゃ

「これじゃ もうのびれないぜ」

オレンジいろのかぼちゃ

「うわーん あたまがいたいよう」

きいろのかぼちゃ

「さいとうさん たすけてえ」

— ゆっくりぬく —



⑦

さいとうさんはやっとのこと
からまったつたをほどくと
なにやらながいぼうをはこんできて
そのうえにみどりのネットをはりました。

さいとうさん

「ほら かぼちゃたち このぼうにつか
まっつてのびてみなよ

おひさまがよくあたって きもちいいよ」
みどりのかぼちゃ

「ええ やだよ」

オレンジいろのかぼちゃ

「また ごつつんこ しない？」
きいろのかぼちゃ

「もうのびるの こわいわ」

さいとうさん

「だいじょうぶだよ

こんどこそごつつんこしないように
ぼくがしっかりとみておくから

ほら いちに さん

ぐんぐんのびろ かぼちゃたち」

— ①線^{せん}までぬく —

ぐいぐい ぐんぐん ぐるぐる

— ②線^{せん}までぬく —

ぐいぐい ぐんぐん ぐるぐる

— のこりをぬく —



①

ぐいぐい ぐんぐん ぐーるぐる
ぐいぐい ぐんぐん ぐーるぐる

⑧

さいとうさんはまいにち

かぼちゃたちのところへやってきて

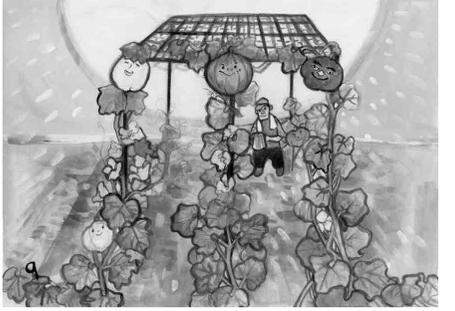
みずをやったり ひりょうをやったり

からまりそうなつたを きったり

おいそがしです。

—ぬく—

②



9

ぐ ぐ ぐ
い い い
ぐ ぐ ぐ
い い い
ぐん ぐん ぐん
ぐん ぐん ぐん
ぐー ぐー ぐー
ぐる ぐる ぐる

— ぬく —

間まをいれる



⑩

そして いよいよ しゅうかくのひが
やってきました。
はたけのなかは どこをみてもかぼちゃで
いっぱいです。

みどりのかぼちゃ

「おれがいちばん うまいかな」

オレンジいろのかぼちゃ

「ぼくだよう」

きいろのかぼちゃ

「わたしでしょ」

さいとうさん

「ぼくにとっては みんないつとうしようさ。
りっぱにそだってくれて ありがとう」

さいとうさんとかぼちゃたちは、
たいようのひかりにてらされて
つやつやにっこりわらいました。

おしまい